



運用面についての不安はありません！ コスト削減もしっかり達成しました！

株式会社第一プロパレス様

マンションデベロッパー」から「不動産総合ディベロッパー」へ、「ニーズに応える企業」から「ウオンツを汲み上げる企業」へ、設立当初から変わらぬ『顧客第一主義』をスローガンに前進し続ける第一プロパレス。

日々変化する社会情勢、生活者のライフスタイルや志向に応じ、新築マンションだけではなく、新築戸建ての分譲・販売、賃貸事業、収益物件の管理など、消費者の立場に立ってより良い商品を生み出し提供している企業である。

自社へのグループウェア導入から運用まで、全ての過程に関わった総務課の木下氏によると、利用していたグループウェアのサービス終了に伴い、新たに情報収集をしたことが GRIDY を知るきっかけだったという。複数のグループウェア製品検討の中から、GRIDY の導入に至った決定打として「圧倒的にトータルコストを下げることができる（初期費用がない、利用ユーザーにコストが左右されない等）」と「運用上、必要となる機能がついていたこと」であった。

既にグループウェア製品を利用してきたからこそ、着眼できる「裏側の見えないコスト」と「必要な機能だけがあれば運用に適う」という現実的なポイントである。

通常、一つの製品を利用していると、乗り換えの際に、製品独自の文化的障壁や、ユーザオペレーティングのちょっとした違いに戸惑ったり、使いにくいと勘違いしてしまうこともあるが、比較的、PC を日常的に使っている社員が多いということもあり、抵抗なく運用を軌道に乗せることができているとのことである。

社内外を問わず、スムーズな連携ができています。

主に利用するのは『メール』機能です。

社内でのペーパーレス化が進んだことにより、データ（メール添付）で管理する方へシフトしていきました。以前は、FAX など社外の方とやり取りしていたことも、メールに添付してのやり取りが主になってきています。社内間においても、別の場所にあるサーバー内でデータを共有したりしていましたが、『ファイル』機能などを利用することで、メールやサーバー以外でのデータのやり取りというのも可能になりました。他にも、メールアドレスを2つ以上持つ社員であっても、アカウントを切り替えるだけで送受信が簡単にできるところがいいですね。

また、掲示板的な機能として『トピック』をよく利用しています。

本社以外に、現場にいる営業社員への報告や連絡事項についても、言い忘れることなく伝えることができるので、よく利用しています。『メッセージ』についても、社員間のコミュニケーション方法の一つとして活用しています。社員によって勤務時間が違うため、お互いに会う機会が少ない時に『メッセージ』が役に立っています。履歴に残るので、言った、言わないがなく確実に伝達することができていると思います。

さらに、社外の方でお世話になっている会計士の先生を含んで、財務関係者のグループを作成し情報の連携を図っています。以前は、メールでやり取りしていたデータも『ファイル』にアップロードすることで、簡単に社外の方と情報共有できるので、とても便利に感じています。また、もう少し使い込んでからではありますが、事業のプロジェクトチーム毎にも『グループ』



を作成して、うまく利用を広げられるようにしていきたいと思っています。

運用シュミレーションで従量課金制も安心！コストメリット大！

「サービスを提供している会社が東京ということもあり、導入後の運用サポート面については少し不安もありましたが、電話で十分に対応していただいているだけでなく、関西に出張の際は、弊社へ来社していただくお時間を作っていただき、直接お話していただいているなど、現在では不安な面はありません。たまに動作に疑問を感じる部分もありますが、その都度改善してくれているようなので、いつもありがたく思っています。」と木下氏より、サポート面での評価をいただいた。

また「グループウェアを新しくする際に、いくつかの商品を比較検討していましたが、実際これほどコストが低いものはありませんでした。さらに言うと、従来のグループウェアとの料金システムの違いが大きいということもあり、少し抵抗があったというのも事実です。従量課金制なので、使ってみないとどれくらいの料金になるか分からないという不安も正直ありました。

しかし、以前利用していたグループウェアは5～6年で16GB利用していたことから、GRIDYに置き換えて考えると、5～6年利用してやっと32,000円/月（税抜）を支払うことになるということから、コスト削減は確実にできることも分かっています。また、利用人数によって料金が増加するわけではないので、”無駄

な情報は捨てる”などの容量を抑えることを徹底すれば、直接コストに関わってくるのでコスト削減も実施しやすくなりました。

管理者が利用状況の確認を行えるようになっているので、今後もチェックをしていながら、きちんと管理していきたいと思っています。」と有料版導入時の不安と現在の状況を織り交ぜて語っていただいた。

さらに「GRIDYに移行してから利用し始めたファイル機能は、とても分かりやすく利用しやすいためか、PCのあまり得意でない社員でも、よく利用してくれているのを見かけます。また、GRIDYの活用について社員から提案をもらうことで、私自身気付かされることもあって、設備予約の利用方法改善により、受付担当がお客様を通すまでの仕事もスムーズに進むようになったこともその一つです。

今は利用していない機能についても、もう少し掘り下げていくと、きっと弊社に合う利用方法があると思っています。時期を見て、さらに利用の幅を広げて行こうと思っています。」と、より効率のよい体制作りへの抱負を語っていただいた。



Outline

**株式会社
第一プロパレス**

設立年月日：平成6年4月28日
 所在地：大阪府大阪市中央区瓦屋町2-13-14 第一ビル瓦屋町
 代表者：代表取締役 湯浅 純一
 従業員数：28名
 事業内容：新築マンション・戸建の分譲 その他宅地建物取引業全般
 URL：http://www.propalace.co.jp